

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	060105010400		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	市税徴収事務事業		予算事業名	賦課徴収費事務経費(徴収)ほか 優先度 3	
まちづくり目標		まちづくり目標推進のために		担当部局名	財務部徴収対策室		
施策名(中)		財政の健全化を図る		担当課長	平松孝夫 担当者名 岡部一成		
取組み事項		安定的に財源を確保する		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名		滞納管理システム更新			ページ口座振替受付サービス導入事業		
		滞納管理システム保守			公金クレジット収納導入事業		
根拠法規及び関連法規		地方税法、国税徴収法、国税通則法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	納税者					
	誰(何)を対象として	納税者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を図る。					
事業の全体年度		事業着手年度	(年度)		事業完了予定年度	(年度)	

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		(1)滞納整理事務 市税収入額 (3)収納対策事務 コンビニ収納利用促進		(2)啓発事務 口座振替加入促進 (4)換価充当事務 インターネット公売実施		
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	市税収入額	千円	4,426,456	4,338,469	4,300,584	4,290,000
	市税口座振替加入者数	人	10,324	10,268	10,406	10,500
	コンビニ収納利用件数	件	9,827	10,070	11,501	12,000
	インターネット公売市税充当額	千円	4,467	4,261	3,060	3,500

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計				事業費単位:円		
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	2.120	2.280	108	2.032	89	2.092	103	
	臨時職員	1.007	1.088	108	1.136	104	1.040	92	
支出内訳	人件費	19,231,303	20,144,886	105	18,621,098	92	19,737,553	106	
	事業費	25,785,963	31,275,269	121	22,583,825	72	28,152,000	125	
	合計	45,017,266	51,420,155	114	41,204,923	80	47,889,553	116	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	45,017,266	51,420,155	114	41,204,923	80	47,889,553	116	
合計	45,017,266	51,420,155	114	41,204,923	80	47,889,553	116		

## ※ 事業の進捗状況

		事業費単位:円				
項目		26年度	27年度	28年度	29年度	/
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		市税現年度分徴収率							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	98	99	101.0	99	100.0	99	100.0	
	実績	98.9	99.3	100.4	99.3	100.0			
指標名2		市税滞納繰越分徴収率							
指標説明(式)		収入額/調定額							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	26	27	103.8	27	100.0	27	100.0	
	実績	32.0	33.8	105.6	26.9	79.6			

【効率性】

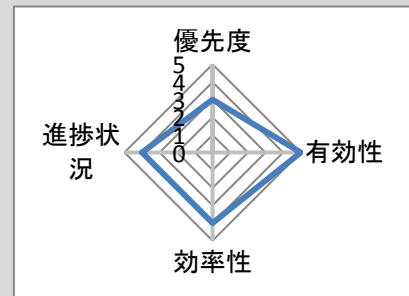
指標名1		市税口座振替加入率							
指標説明(式)		口座振替加入者数／納税義務者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	45	45	100.0	45	100.0	45	100.0	
	実績	38	35	92.1	35	100.0			
指標名2		現年度コンビニ収納利用率							
指標説明(式)		調定件数／コンビニ収納利用件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	25.0	25.0	100.0	25.0	100.0	25.0	100.0	
	実績	19.85	20.99	105.7	24.25	115.5			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性			
有効性	成果の向上	徴収率は滞納繰越分が高額滞納事案の解消により収納額が減少し、6.95ポイント低下したが、現年分で0.07ポイント、全体でも0.31ポイント向上した。	5
	市民サービス	コンビニ収納の利用定着により、住民の利便性が向上するとともに現年度徴収率が向上してきている。	
効率性	手段の最適性	口座振替加入率は横ばいであるが、コンビニ収納実施により、窓口での収納事務の軽減を図った。	4
	執行体制の効率性	窓口での収納事務の軽減により、滞納繰越分に対し、財産調査等の滞納整理を徹底することができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	順調に推進している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	口座振替加入率が伸び悩んでいる。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	口座振替への加入促進に向け、普及啓発に努める。

配点	25
総合評価	19

(2) 30年度以降の改革改善内容

区分	内容
重点事項	徴収率の確保と口座振替の推進。滞納繰越分調定額の圧縮により、現年度分へ滞納整理の方向性をシフトしていく。
見直事項	滞納整理手法の検証と見直し、滞納管理システムの運用について検討する。
新規事項	クレジットカード収納導入に伴い、より利便性が向上することで納め忘れなど初期未納事案の抑制に努める。
方向	継続 成果 維持 総コスト 維持